



2年生 英語科 勉強の仕方

【単語・イディオム】⇒ 単語は毎日欠かさず！朝昼晩！

《使用教材》

● コーパス 4500

- 例1：昨年同様、毎日2レッスンずつ（月=L1, 2、火=L2, 3、……）、1日3回（朝昼晩）
- 例2：全範囲を毎日読み書き。（月=ほとんど書けない、火=少し書ける、水=結構書ける、…… 週末には全部書ける！）

「眺める」「書く」だけでなく、必ず音読を！

● Engage

Field 3 イディオムの章を、覚えるまで何周も繰り返しやる！

● コアレックス英和辞典

当たり前。英語をするときは常に傍らに。疑問が生じたらすぐに辞書を引く習慣を！

【文法・語法】⇒ 単語と文法は英語の基礎の基礎！

《使用教材》

● 教科書（DUALSCOPE English Expression II）、ワークブック、デュアルスコープ総合英語

授業に合わせて教科書を予復習。終わった単元はワークブックの演習でさらに復習。疑問が生じたら常に総合英語を参照。理解できるまで何度も読み込む。

● Engage

できるようになるまで何周も繰り返しやる！

【構文】⇒ 読むにも書くにも決め手は構文力！

《使用教材》

● リンケージ英語構文 100

授業に合わせて1つ1つ確実に身につける。読めるだけでなく、自分でも使えるようになるレベルまで！（国際科学科理系は授業で扱いません。テスト範囲に合わせて自分で進めること）

【リスニング】⇒ 英語が聞き取れない？それは聞く練習をしていないからです

《使用教材》

● Focus on Listening Standard

本冊を授業でやります（国際科学科理系を除く）。自宅では Training Book で復習。

● その他

例えばNHKのニュースは副音声で英語で見れます。映画を見るなら字幕で！洋楽を聴くときは歌詞カードを見ながら！素材は何でもかまいません。とにかく聞き慣れることが大事！

【長文読解】⇒ 1日1長文の習慣を！

最重要！

入試問題の8割は読解です。英語学習の中心は、何と言っても読解。単語力・文法力をまず身につけるのが前提ですが、最終的に読解演習をしなくては、入試には対応できません。そのためには、多読。読み慣れることがいちばんです。1日1長文の習慣をぜひ実践してみてください。

《使用教材》

● 教科書（FLEX II）、予習ノート、ワークブック

授業で終わったレッスンは繰り返し音読しましょう。また、音声CDで何度も聞き返すのも超おすすめです。スマホに入れておいて通学の電車の中で。毎日寝る前に、等々。リスニング力と読解力を強化しながら定期考査対策にもなる、一石三鳥です！

● Applause 3

週末課題ですが、余裕があれば平日にも取り組んで、どんどん進めましょう。

● その他市販の教材

教科書と週末課題だけでは、1日1長文の材料が足りないはず。一般の書店で購入できる定番の問題集を紹介しておくので、参考にして下さい。

- ・入門英語長文問題精講/旺文社
- ・英語長文問題 70/Z会
- ・英語長文ハイパートレーニング/桐原書店
- ・システム英語長文/駿台文庫

等々です。自分のレベルに合ったものを選びましょう。

⇒「自分のレベルに合ったもの」とは？

「辞書なしでも自力で何とか解答できるぎりぎりのレベル」が最も力がつきます。スラスラ読めるものは、易しすぎ。辞書を使わなければ読み進めることもできないようなレベルは難しすぎです。

《長文問題のやり方》⇒ 3度読みが効果抜群！

- ① まずは自力で。辞書を使わず。わからない単語も類推で。
- ② ひとつおりの解答したら、わからなかったところを辞書で確認しながら読み直す。（まだ解答は見ない）
- ③ 最後に解答・解説で確認しながら、辞書を引いても読めなかったところを丁寧に復習。（←これが最重要！！）

【その他】⇒ 難関大、準難関大を目指す人は……

英文解釈の演習を始めておくとよいでしょう。

おすすめの市販教材は、

- ・英文読解の原則 125/駿台文庫
- ・入門英文問題精講/旺文社
- ・英文解釈の技術/桐原書店

などです。